

第 15 次共同研究に係る加盟機関及び域内における実践

(渡 島 教 育 研 究 所)

研究内容 1

「授業改善」及び「授業改善を促す校内研究」支援の在り方に関わる学校支援の取組について

(1)授業改善のための支援

ア 指導と評価の一体化の促進

・授業の始めでの課題(めあて)及び終末でのまとめの提示を全職員がどの授業でも黒板に板書し、授業改善を図っている。

(上磯中)

・学習の目標と照らし合わせ、評価規準を設定し、研修講座で提案授業を行っている。(研究所)

イ 思考力を育む授業づくりの促進

・課題解決学習を柱に授業の中に、児童・生徒同士が自分の考えをもち、話し合う場面を意図的に設定している。(上磯中)

・教師側のファシリテーションで児童・生徒の考える方向性の手助けをしている。

(研究所)



ウ カリキュラム改善の視点を踏まえた授業づくりの促進

・教育課程の教員中間反省を受け、全職員で自校の教育課程のカリキュラムマネジメント(教育課程編成届に基づいた授業進度の進捗状況)について研修を行っている。(上磯中)

(2)校内研究活性化に向けた支援

ア 目的やねらいを踏まえた校内研究の促進

・毎月定例的に全教職員が授業を見合う「見九の日」が設定され、視点を明確にするための参観用紙を提出している。(上磯中)



イ 協働的な校内研究体制構築の促進

・ワークショップ形式(ブレインライティング・マトリクス法・拡大指導案等)にて協議を深め、研究協議の具体的方策を各校に紹介している。(研究所)



・「小中連携」した9年間の学びの連続性を域内の学校が具現化してきている。

(学力の向上・特別支援教育・生徒指導領域での小中連携事業の具現化：浜分小・中)

・授業づくりにおいて、授業者以外も含め、チームとして授業づくりを考えている。(萩野小)



研究内容 2

地域の実情やニーズ、教員のライフステージに応じた「教員研修」支援の在り方に関わる取組について

教員研修の充実に関する支援

ア 専門性の向上に資する講師情報の共有促進

・ホームページや研究所報において、講師からの情報を発信している。(研究所)

イ 教員のライフステージに応じた研修の促進

ウ 研修講座の実施、運営の充実促進

・ミニ道研を開催し、アンケートをもとに域内のニーズに応えられるよう研修講座の内容を調整している。(研究所)

・研究所の研修講座において、研究テーマに沿った域内の学校にも提言を行ってもらい、裾野を広げている。

(研究所)

・夏季所員研修会で北海道教育庁渡島教育局の教育支援課長による講演会を実施し、研究所所員や一般の教員が参加した。

(研究所)

